

# 新gTLDにおける知的財産動向

株式会社ブライツコンサルティング

2012年7月31日



## はじめに

1. 新gTLD分析
2. IPC動向
3. 今後の取り組み

はじめに

# ブライツコンサルティングとは(1)

- 知的財産コンサルティング
  - ドメインネーム
  - 商標
- 2008年より新gTLDに関与
- 24の新gTLD申請をサポート
  - 企業名・ブランド名での申請

# ブライツコンサルティングとは(2)



2012年6月28日のICANN  
パブリックフォーラムの様子



ブライツコンサルティング  
ICANNミーティング参加メンバー

# 1. 新gTLD分析

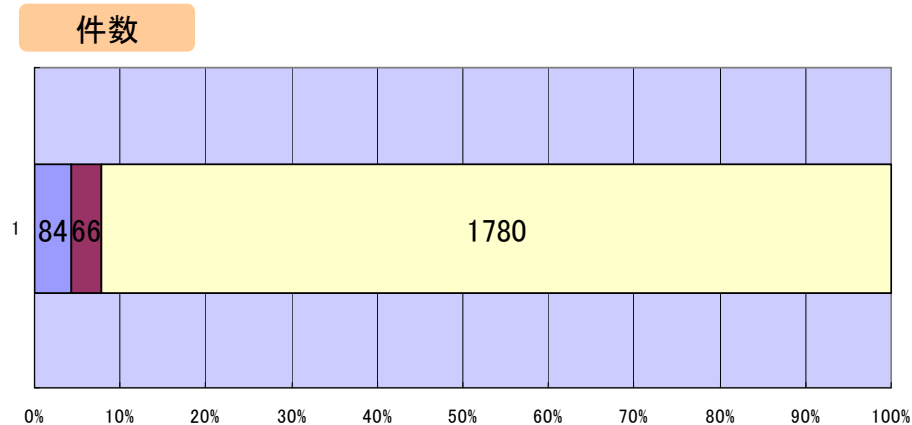
# 申請分析(1) カテゴリ内訳

申請文字列: 1930件のカテゴリ内訳

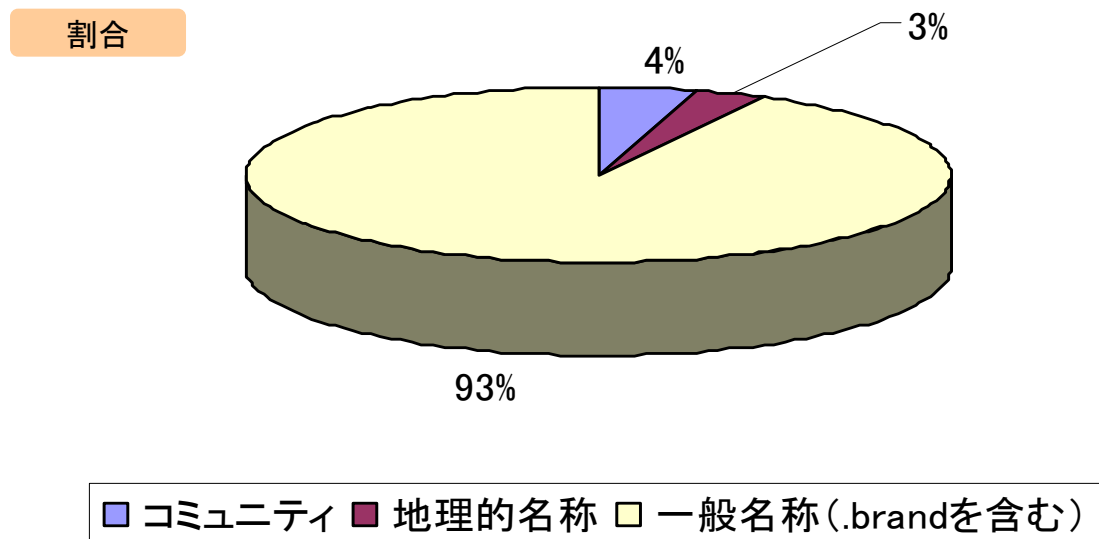
一般名称: 1780件

地理的名称: 84件

コミュニティ: 66件



カテゴリ別申請数

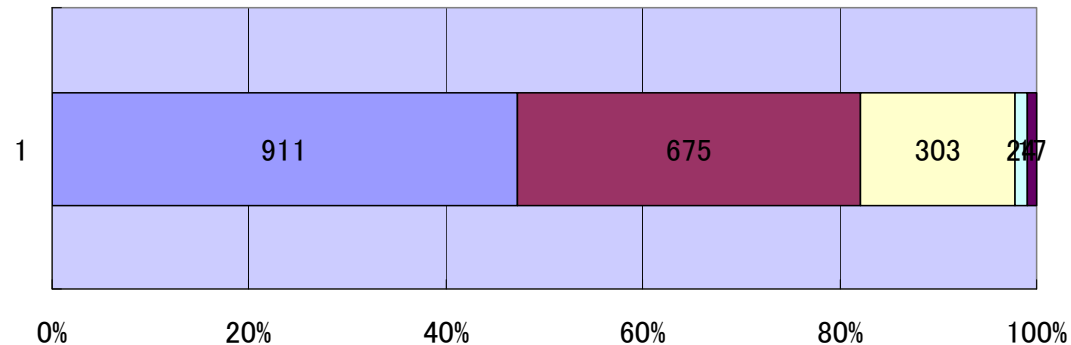


# 申請分析(2) 地域別内訳

申請文字列: 1930件の地域別内訳

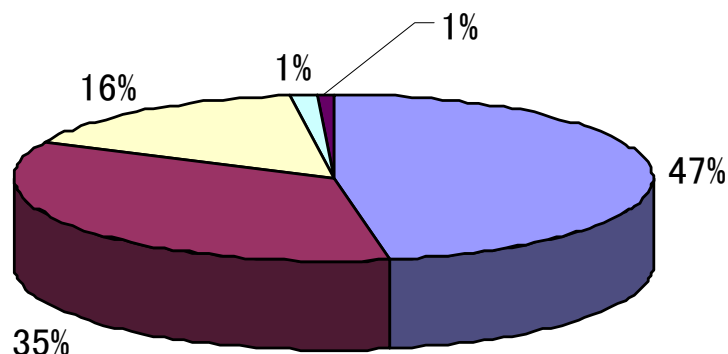
北米: 911件  
欧州: 675件  
アジアパシフィック: 303件  
中南米: 24件  
アフリカ: 17件

件数



地域別申請数

割合



■ 北米 (NA) ■ 欧州 (EU) □ アジアパシフィック (AP) □ 中南米 (LAC) ■ アフリカ (AF)

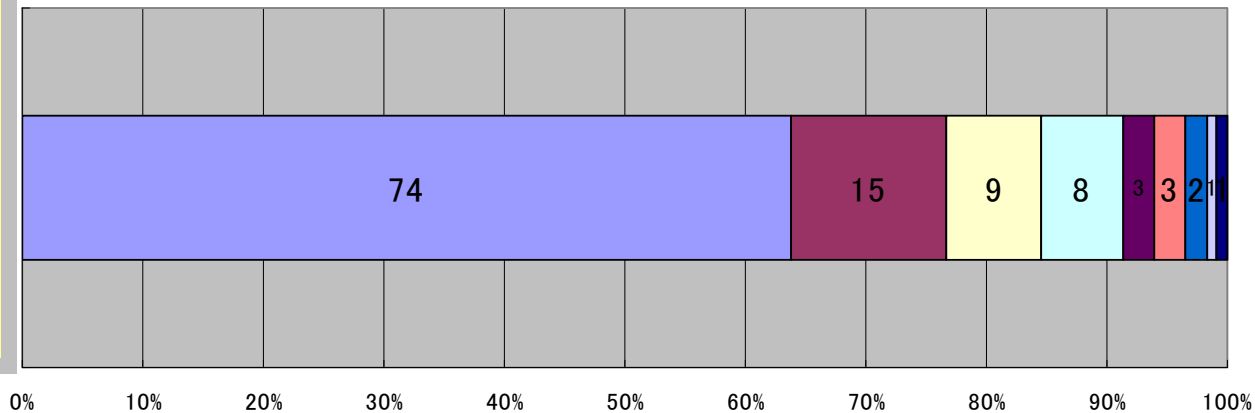


# 申請分析(3) 多言語内訳

## 多言語申請116件の内訳

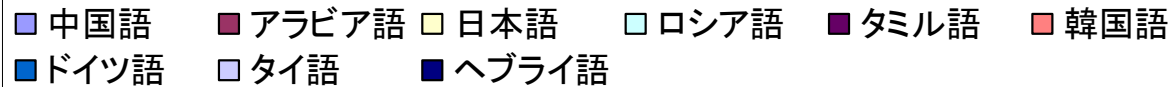
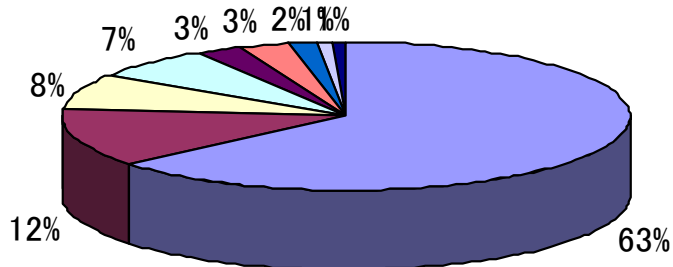
中国語:74件  
アラビア語:15件  
日本語:9件  
ロシア語:8件  
タミル語、韓国語:3件  
ドイツ語:2件  
タイ語、ヘブライ語:1件

件数



## 多言語申請の分析

割合



# 申請分析(4) 申請企業狀況

## 申請企業別内訳

Donuts: 307件

Google: 101件

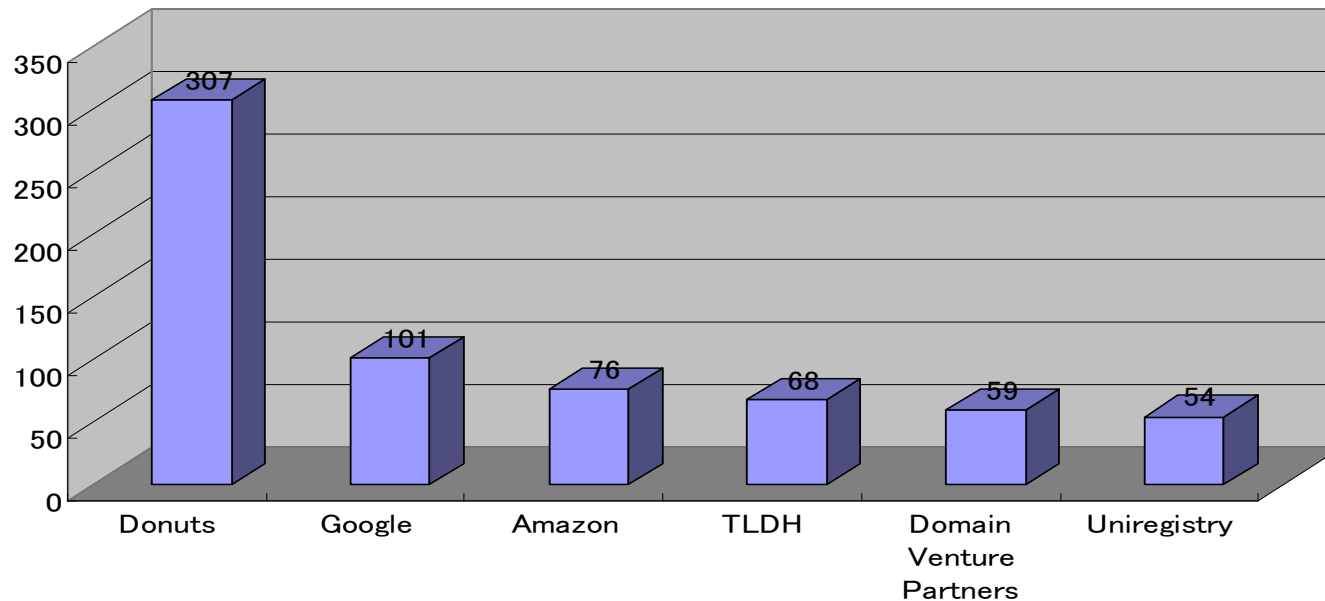
Amazon: 76件

TLDH: 68件

Domain Venture Partners: 59件

Uniregistry: 54件

申請企業別分析



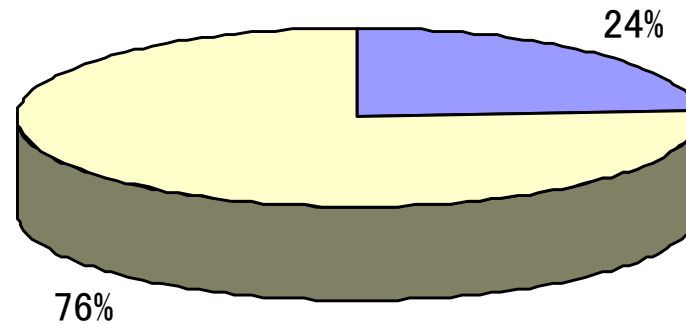
# 申請分析(5) 日本からの申請内訳

日本からの申請数71件の内訳

一般文字列:17件  
ブランド文字列:54件

日本からの申請

割合



■ 一般文字列(17件) ■ ブランド(54件)

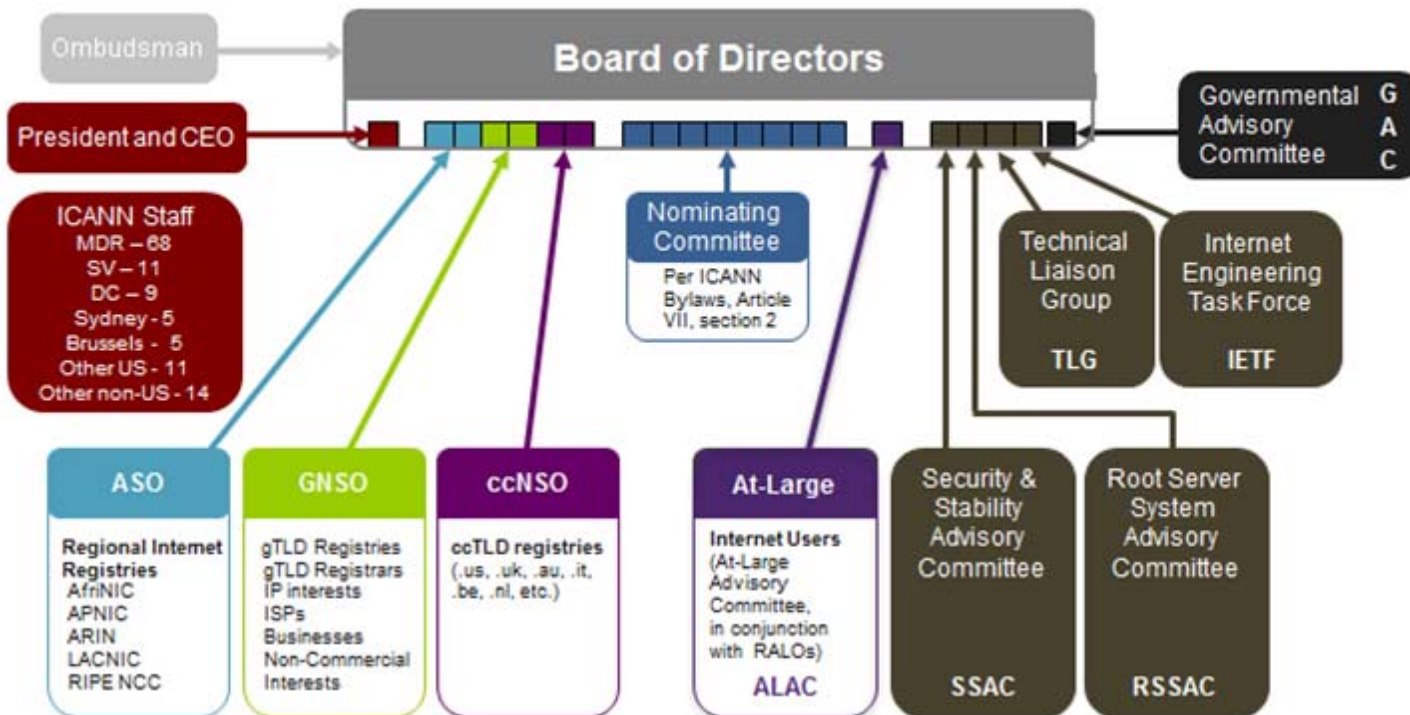
## 2. IPC動向

# IPCのポジション

IPCとは:

- GNSOの部会の一つ

## ICANN Multi-Stakeholder Model



# IPCとは

GNSOとは:

- Generic Names Supporting Organizationの略
- ICANNにある三つの支持組織の一つ
- gTLDに関するポリシー策定及びICANN理事会への勧告

IPCとは:

- The Intellectual Property Constituencyの略
- GNSOを構成する六つの部会の一つ
- GNSOのドメインネームマネジメントポリシー策定等に関するアドバイスを行なう

# IPC組織構成

Officers: Steve Metalitz, President  
Kristina Rosette, Vice President  
Mark Partridge, Treasurer  
Stacey King, Secretary

GNSO Counsel Representatives: Brian Winterfeldt  
David Taylor (Europe)

Membership: 1A - 知的財産関連企業など  
1B - 個人  
2 - 知財業界団体など  
3 - 知的財産関連国際機関 (INTA) など

# プラハにおけるIPCミーティング(1)



IPCミーティングの様相(2012年6月26日、現地時間14:00~16:30)



# プラハにおけるIPCミーティング(2)

新gTLDにおける知的財産保護とは

- 新gTLDプログラムの開始により、多くのTLDが新設される
- 各TLD毎に商標権保護措置をする必要がある



レジストリとしての対応



ドメインネーム登録者としての対応

# プラハミーティングでのトピック

## プラハIPCミーティングでのトピック

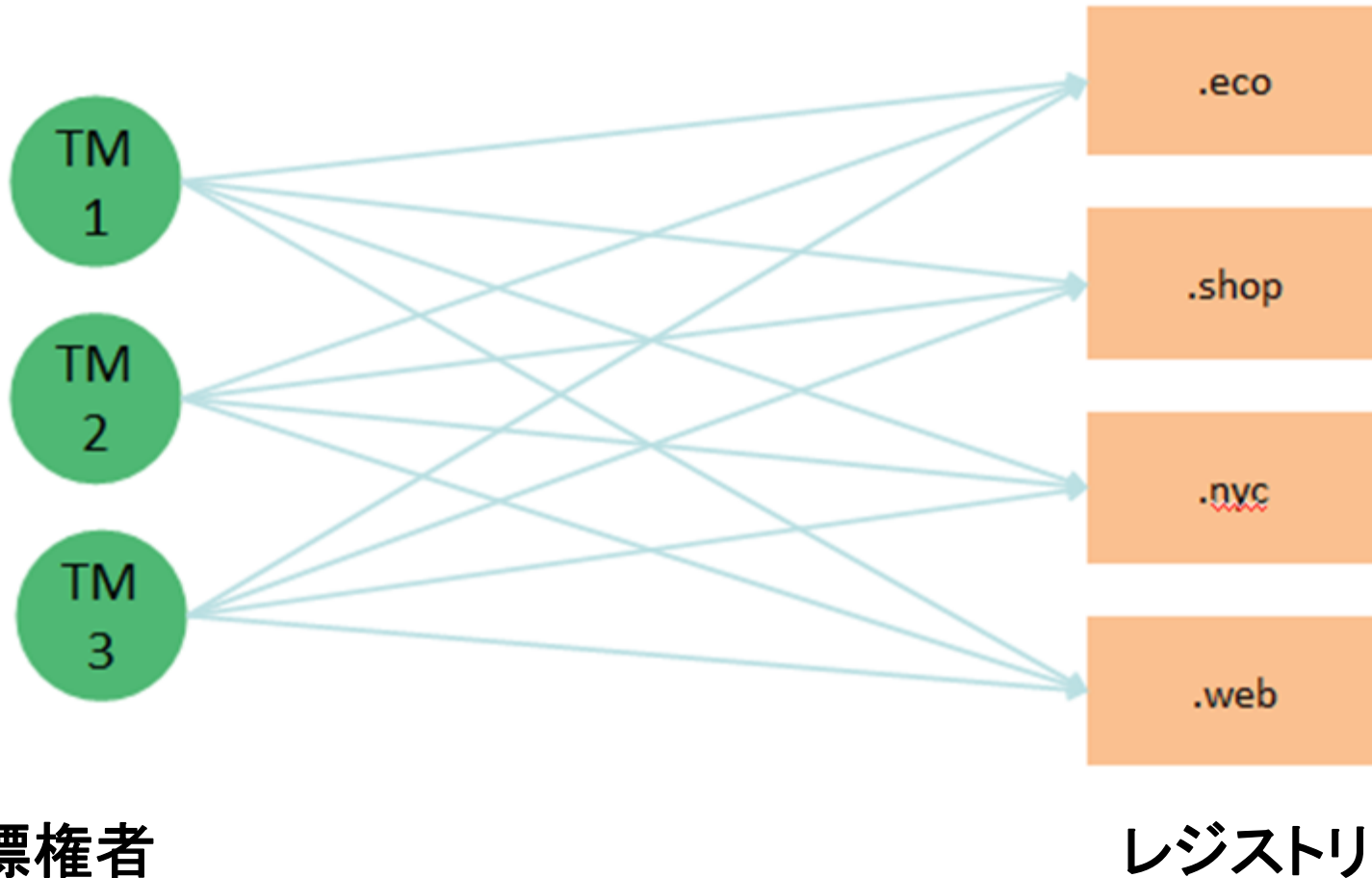
- Trademark Clearinghouse
  - Sunrise
  - Trademark Claims
- Uniform Rapid Suspension (URS)

# Trademark Clearinghouse とは

- 商標権利保護制度の登録商標情報照合システム
- レジストリはシステムの導入が義務付けられている
- 商標登録者はドメインネームの権利保護を目的として商標の登録が必要
- Trademark Clearinghouseプロバイダ
  - Deloitte、IBM
- 費用
  - レジストリ = システム導入費用
  - ドメインネーム登録者 = データベースへの登録費用

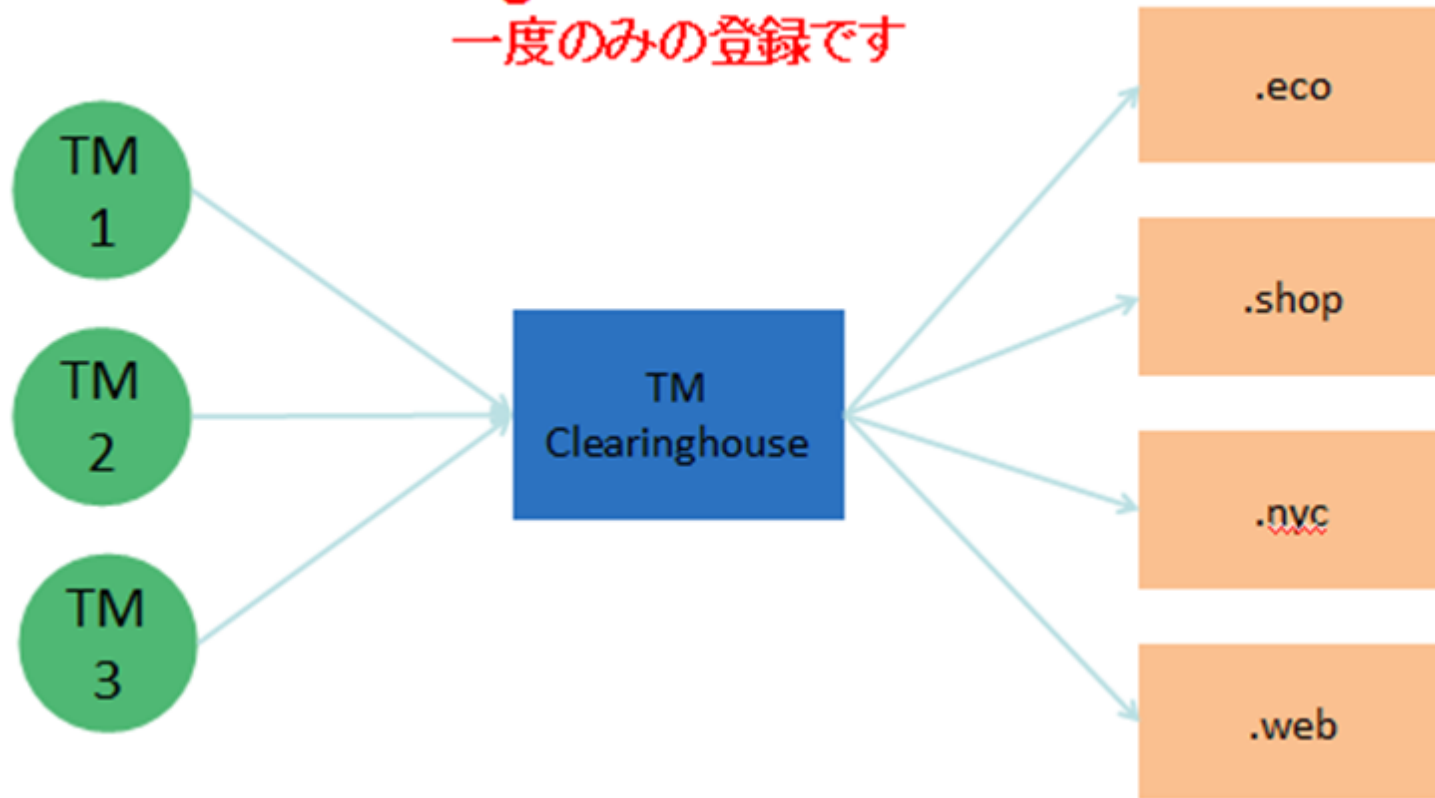
# Trademark Clearinghouseの仕組み(1)

## TM Clearinghouseが存在しない登録モデル



# Trademark Clearinghouseの仕組み(2)

TM Clearinghouseを導入したモデル  
一度のみの登録です



商標権者

レジストリ

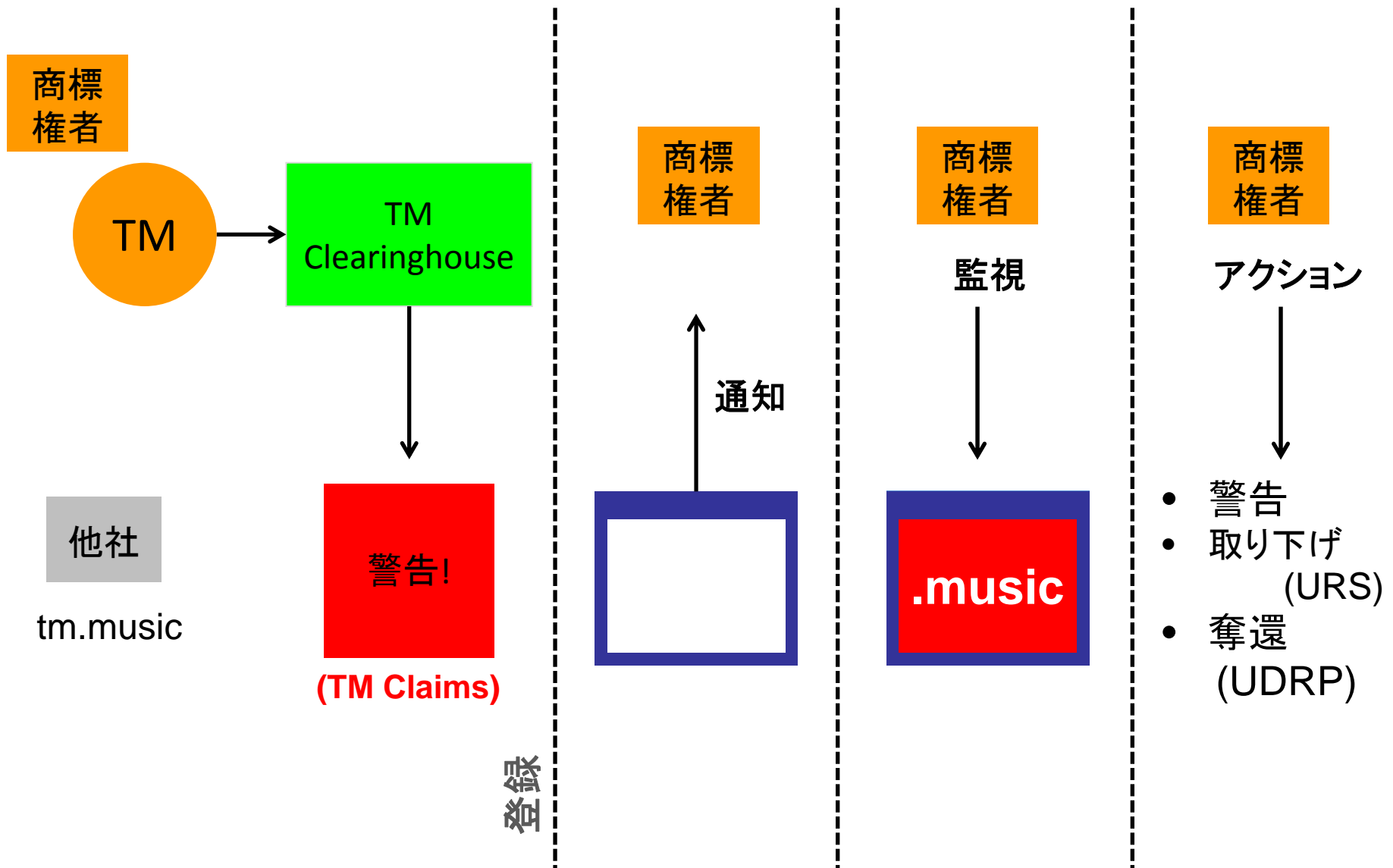
# Sunrise登録期間とは

- 商標権者＝ドメインネーム登録者に対する権利保護メカニズム
- TLD新設及び運営開始時に商標権者に対する優先登録期間
- 登録済商標を基にドメインネームの登録が行なわれる
- 登録された商標名と、ドメインネームの申請文字列照合するためにTrademark Clearinghouseが使われる

# Trademark Claimsとは

- 商標権者≠ドメインネーム登録者の際、商標権者に対する権利保護メカニズム
- 新gTLD運営より導入される新システム
- TM Clearinghouseに登録された商標名でのセカンドレベルドメインネームの申請があった場合、以下が行なわれる
  - 申請者に第三者の権利侵害の可能性があることを通知
  - ドメインネームが登録された場合、商標権者に第三者による登録の事実を通知

# Trademark Claimsとドメインネーム監視





# Uniform Rapid Suspensionとは

- 新しく導入される制度であり、UDRPより迅速かつ簡単な異議申立措置
- URSが認められた場合ドメインネームは凍結される
- しかし、異議申立人に権利移譲されるものではない
  
- ドメインネーム統一紛争解決処理方針(UDRP)と比較して異議申立費用が大幅に下がり、対応と解決が迅速となる
- 権利移譲を目的とする場合、ドメインネーム統一紛争解決処理方針(UDRP)での対応が必要

# Uniform Rapid Suspension オペレーション

## 商標権の侵害

異議申立提出（不備修正不可）

2日以内に不服審査

24時間以内にロック

ドメインネームの情報を凍結

ドメイン情報の変更不可 - 通常通りの稼働

24時間以内にアクション

ドメイン登録者へ連絡

14日の反論期間

パネリスト

裁定

# 3. 今後の取り組み

# 今後の取り組み

## 次回ICANNミーティング

ICANN 45 | 14-19 October 2012

About the host:  | Canadians Connected

The Canadian Internet Registration Authority (CIRA) is the organization that manages Canada's .CA domain name registry, develops and implements policies that support Canada's Internet community, and represents the .CA registry internationally.



## 課題

TM Clearinghouse	レジストリ・商標権者としての対応
URS	レジストリ・商標権者としての対応



ありがとうございました